

# 十勝岳

## 1 概況

**火山活動は引き続きやや活発な状態が続いています。**

地震活動は静穏に経過しました。62-2 火口の噴煙活動は依然活発で火口温度も高温の状態が続いていると考えられます。

## 2 地震活動の状況

地震回数は少ない状態で推移しました。震源は 62-2 火口周辺及び旧噴火口周辺の浅部(海拔付近)で、これらは通常の活動域です。火山性微動は観測されませんでした。

月別地震・微動回数

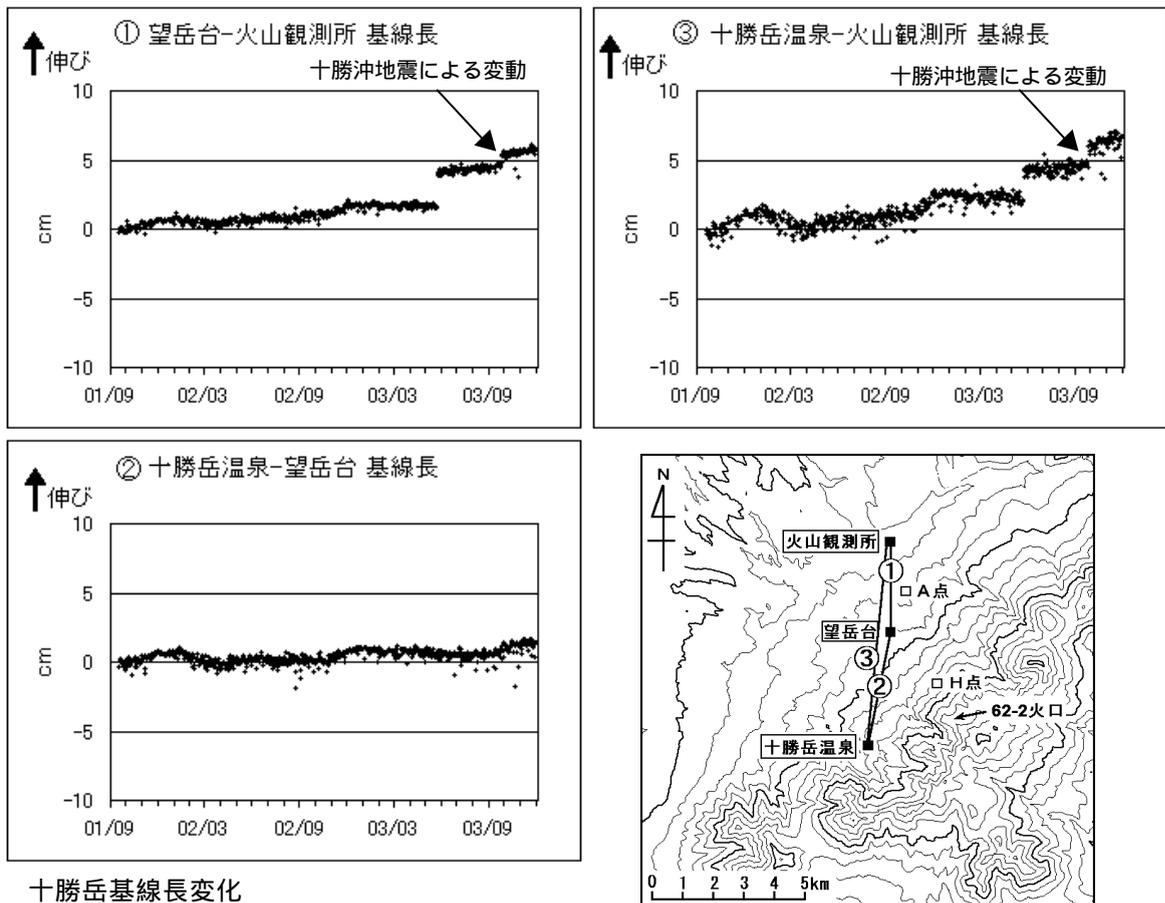
2002～2003年	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
地震回数H点	54	93	58	39	44	60	24	35	26	106	62	36
地震回数A点	15	11	16	16	9	18	14	9	9	5	40	9
微動回数H点	0	0	2	0	1	2	2	0	0	0	0	0

## 3 噴煙活動の状況

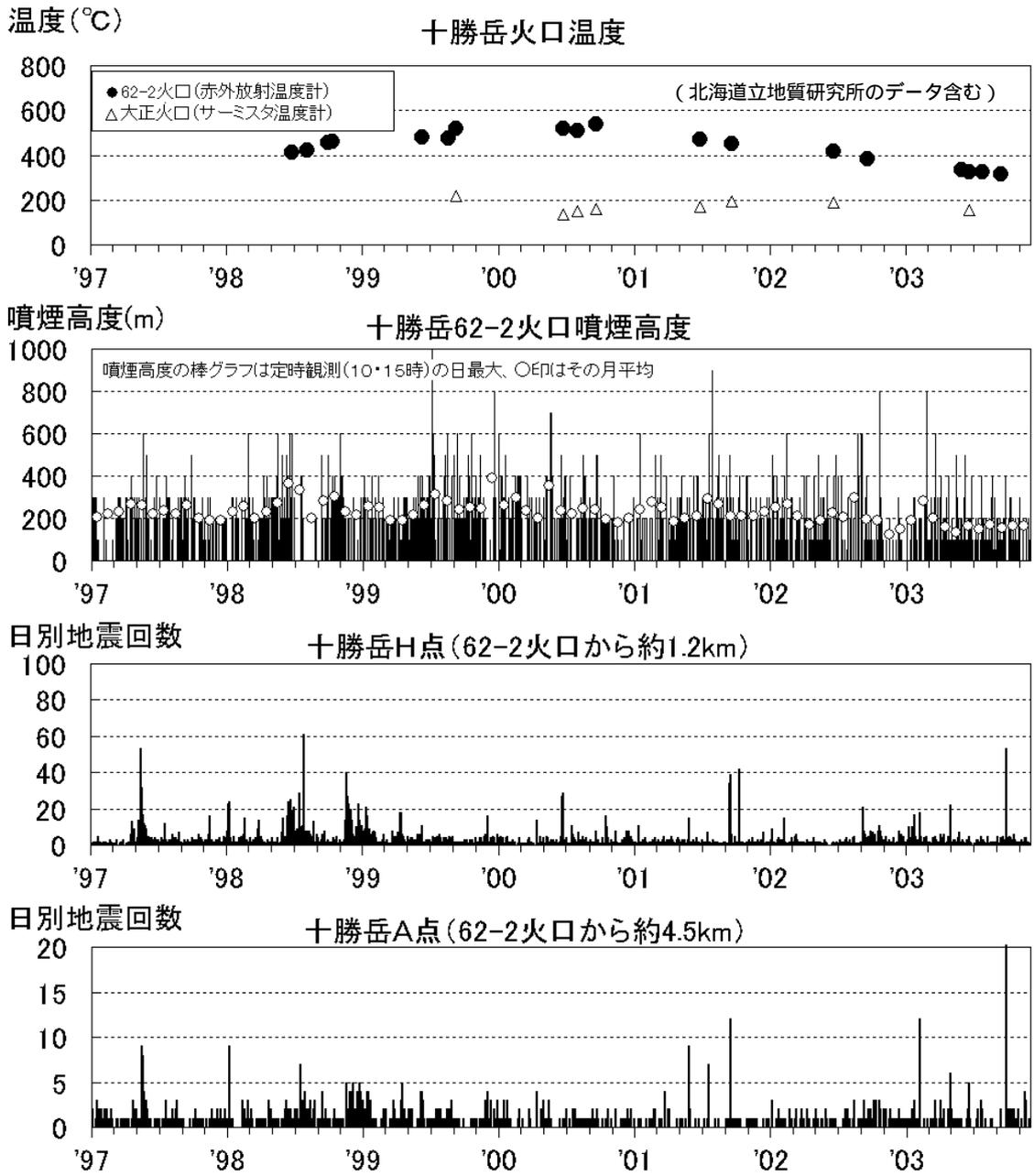
62-2 火口の噴煙活動は活発な状態が続いており、噴煙高度は概ね 100～200mで推移しました。

## 4 地殻変動の状況

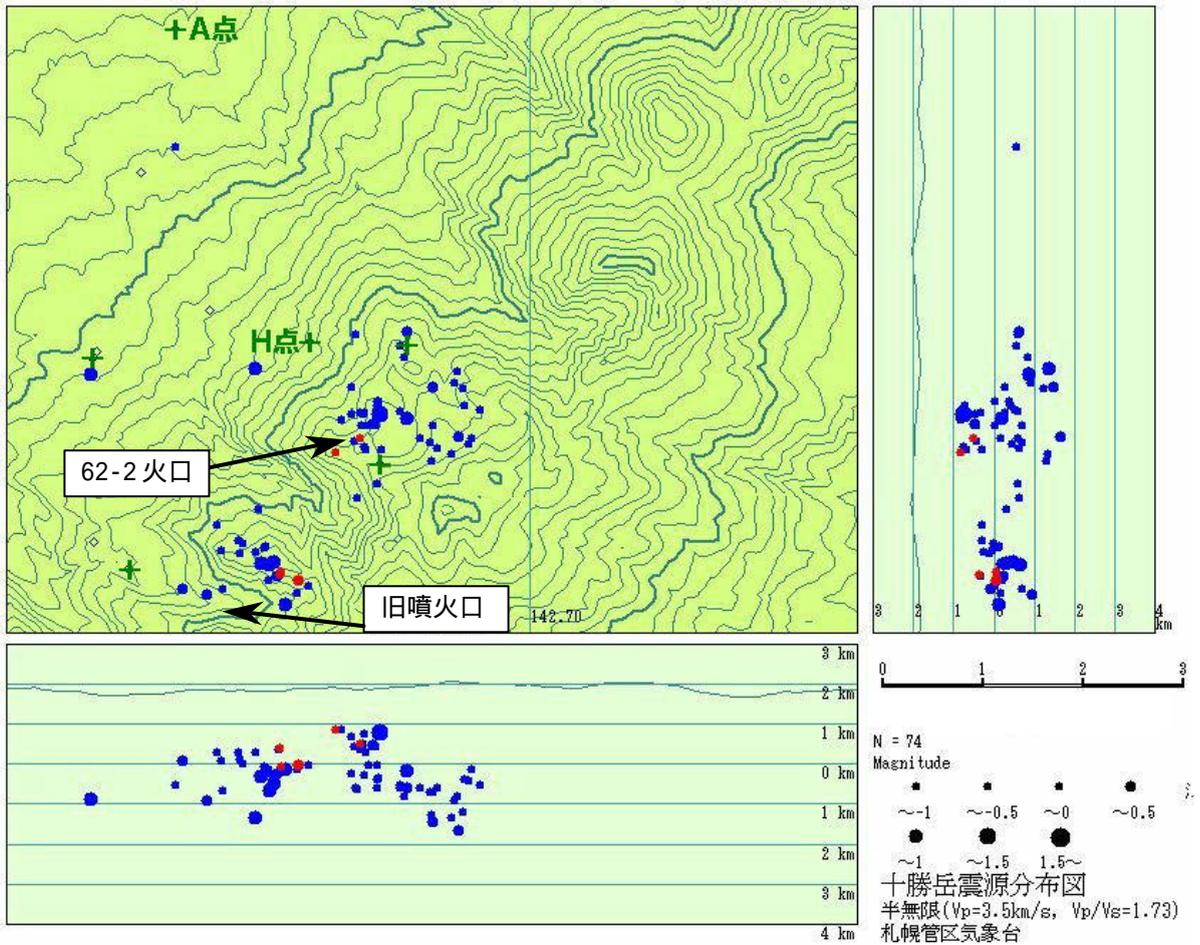
GPS観測で見られる基線長の変化は主に季節変動が原因と推定され、火山活動に起因すると考えられる変化はありません。



十勝岳基線長変化  
(2001年9月13日～2003年11月30日)



十勝岳火山活動経過図(日別、1997年1月1日~2003年11月30日)



十勝岳震源分布図

+印は地震観測点

震源表示 赤：2003年11月1日～11月30日(今期間)

青：2003年8月1日～10月31日(前期間までの3ヶ月間)

過去の震源は大きく分けて62-2火口周辺と旧噴火口周辺の浅部(海拔付近)に集中しており、今期間の活動もこれらの領域内で発生しています。